

2学期終業式 式辞より

2 4 1 2 2 3

おはようございます。今日で長かった2学期も終業式を迎えます。インフルエンザで学級閉鎖のクラスもありましたが、全クラスが揃って今日を迎えることができ、ほっとしています。

この2学期、幸田中は新たな一步を踏み出しました。

4年前、新型コロナウイルスの流行により、人と人との繋がりが分断され、人と人とのかわりが薄くなり、寂しい日々が続きました。そこで、私たち幸中生が、多くの人に元気や笑顔を届け、命に光を灯し、新しい時代を「開幕」させ、自分たちのダンスで明るい社会を「宣言」できるようにと願いを込めた新しい全校ダンスを創り出すことを決めました。「全校で一つのものを創る」という幸中の伝統のもと、「Rising・Sun」から「開幕宣言」へと形を変えました。地域の方に初めて見てもらえる機会でもあるので、幸中生みんなで最高のダンスを届けます。

このあいさつから伝わるように、皆さんは、自分たちの活動の視線を外に向け、幸中に新たな文化を創り出そうと動き出しました。1・2年生の皆さんは、3年生の思いを受け止め、限られた時間の中でダンスを身につけ一体感のある「開幕宣言」に仕上げました。また、3年生の皆さんは、宣言通りに、11月・12月に学区の小学校と保育園に足を運んで交流を深め、笑顔と元気を届ける活動に取り組みました。きっと3年生の皆さんは、交流を通して自分たちが取り組んできたことの確かさや達成感を味わうとともに、自分たち自身が幸せな気持ちになれることを経験できたのではないのでしょうか。私はみなさんが、園児たちと触れ合う笑顔や、優しい表情で抱っこしたり、肩車をしたりする姿から感じていました。同時に、皆さんの思いに包まれていた園児たちは、にっこにこの笑顔でいっぱいでした。そして、それを見守る園長先生をはじめ、保育士さんたちも、とても喜んでくださっていました。

私は、「命輝く姿」という言葉を全校の皆さんに常に投げかけています。まさにこの姿こそが命が輝いている姿と言えます。自分の行動で、自分にできることで、「人を喜ばせる」「人を幸せにする」ことは、自分の命を輝かせ、人の命も輝かせることになります。

明日からの冬休み、特に年末年始は家族と過ごす時間が多くなります。自分の楽しみを満喫するだけでなく、ぜひ自分にできることで、家族を喜ばせ、幸せな気持ちになってもらえるような過ごし方をしてください。きっと家族や親せきの方が喜んでくれる姿を見ると、自分自身が幸せな気持ちになれるはずです。

では、体調管理に留意し、くれぐれも交通安全に気を付け、元気に1月7日に会いましょう。